

青森FHCニュース

発行 青森FHC 会長 磯辺洋明 編集委員 大石忠秀・櫻田正行

9月例会報告 << 磐梯山 >> 福島県 標高1,816m 担当：大石

日時：平成30年9月22日(土)～24(月) 9:00出発

参加：大石CL、櫻田SL、及川、富樫、会津、葛西(節)、山下、佐藤、白戸、石井(レポーター)

9月22日青森ICを定刻より20分早く出発。八方台登山口2:30着。予定よりかなり早い。ここで夜明けまで仮眠。定員10名に10名乗車、体を動かすスペースも限定的でなかなか寝れない。朝6:00起床、かなり広い駐車場、ほぼ満車に近い状態、かなり入山者が見込まれそうです。早めの朝食を済ませ6:45、天気はよし登山開始。



途中追走者に道を譲りながらゆっくりとしたペースで進行、弘法清水小屋には9:00到着、小屋の前下方には桧原湖とその湖上を行く遊覧船心癒される景色が広がっていました。

弘法清水小屋を9:20山頂目指して出発、山頂は見えていますがかなり傾斜はきつそう。

1,816メートル磐梯山山頂10:00着。眼下には周りを黄金色に囲まれた猪苗代湖、少し目を右にやると会津若松の街並み、周りはやはり黄金色絶景です。

自らの脚を動かさないとみられない光景ですね、満足。恒例の記念写真撮影終了後昼食休憩。

毎回の事ですが、大石さん、櫻田さんの山頂で頂くコーヒーの味は格別のものがあります。ご馳走様でした。

11:10山頂の絶景に別れを惜しみながら下山開始。なかなか前に進まない、登頂者の数の方が多すぎ。弘法清水小屋着12:00。往路より時間がかかりました。

12:20八方台駐車場に向け出発。駐車場14:00多少時間がかかったが全員無事到着、お疲れ様でした。

この後、会津祭り見物に若松市内へ。若松城まで歩く事20分、そこで戊辰戦争から150年の時代絵巻。

ふと気が付くと1名足りない、一瞬不安がよぎり急ぎ駐車場へ。疲れたようで駐車場で休んでいました。

今宵の宿「ペンションやまびこ」のお湯で汗を流し夕食。冷たいビールの味が格別でした。

翌24日、宿を9:00出発。五色沼散策の後、桧原湖の遊覧船に乗船。湖上からの景観を楽しむ。

湖上にはバス釣りの船が多数浮かんでいました。

湖岸のレストランで昼食後、本日最後のイベント、諸橋近代美術館で美的感覚を磨く。前を流れる川が美しい。きれいに刈り込まれた芝生との調和がすばらしく何とも言えない。

館内ではダリの彫像を堪能。心癒される時間を過ごし、14:00一路青森へ。

20:40青森IC着。運転された、及川さん、櫻田さん、大石さん、お疲れさまでした。



恒例の記念写真撮影終了後昼食休憩



下山後に会津若松市の鶴ヶ城で会津まつり見物
戊辰戦争から150年の時代絵巻



観光は鶴ヶ城・五色沼散策・諸橋近代美術館



ダリを堪能



ペンションやまびこ
冷たいビールの味が格別でした



桧原湖の遊覧船に乗船。湖上からの景観を楽しむ往年の美女3姉妹

10月例会案内 << 階上岳 >> 青森県階上町 標高 740m 担当：及川

- 1. 日時 : 平成30年10月21日(日)
- 2. 集合 : サンピア 5:30出発、17:30帰着
- 3. 移動 : レンタカー
- 4. 会費 : 3,000円(9名参加の場合)
- 5. 締切 : 10月14日(日)
- 6. その他 : 八戸館鼻漁港の朝市で買い物します
: お風呂の準備してください。(六戸の温泉)
- 7. 申込 : 白戸三和子さん 電話・FAX 742-0360
電話での申込みは17時までに願います。

標高740mの「階上岳」。なだらかな山の形が、牛が寝そべっているように見えることから、別名「臥牛山(がぎゅうざん)」とも呼ばれています。東側には太平洋から昇る朝日、北側は八戸市街地、八甲田連峰に沈む夕日。南側には北上山脈の雄大な風景を眺めることができます。登山ルートはフォレストピア階上を起点とする登山口(鳥屋部)と、東登山口(寺下)、西登山口(田代)とがあります。豊かな自然の息吹に満ちた階上岳は、夏はもちろん冬でも登ることができ、四季を通じてたくさんの登山者が階上岳を訪れています。

